



雲林院  味方 玄

お話 林和清

雅やかな逃避行

2018年
4月1日(日)午後2時開演

UN RIN IN
平成30年度 大津市伝統芸能会館主催能楽公演

於 大津市伝統芸能会館

平成三十年四月一日(日)午後二時開演(午後一時半開場)

平成三十年年度 大津市伝統芸能会館主催能楽公演『雲林院』

於 大津市伝統芸能会館

お話 林 和清

能 休懸

雲林院

劇 味方 玄
在原 大
陸 久田舜一郎 森田保美

間 北山切りの音 茂山忠二郎

後見 河村和貴 河村紀仁 吉浪壽晃
味方 團 大江広祐 河村和重
浦部幸裕 河村晴道

終演 午後四時半頃

平成三十年年度最初の能楽公演は春の曲『雲林院』を取り上げます。

『伊勢物語』の愛読者・蘆屋公光は、ある夜みた夢に導かれて、都・紫野の雲林院を訪れます。折しも花の盛り。心惹かれて一枝手折る公光。すると老翁が現れ、それを咎めます。古歌を引いて問答した末、公光に『伊勢物語』の秘事伝授を約束し、花の蔭に寝て待つように言う。と老翁は夕霞の中へと消えて行きました。その夜、木蔭に臥して月を眺める公光の前に現れたのは、貴人姿の在原業平。『伊勢物語』第六段の内容を語り始め、臙夜に降る春雨の中を逃れた追憶のうちに夜遊の舞葉を舞ってみせます。やがて夜明けとなり、夜もすがら『伊勢物語』が語られた公光の夢は覚めるのでした。

満開の桜の下で繰り広げられる夢物語。元は業平と二条の後・高子の逃避行を描き後半では高子の兄・基経が鬼の姿で現れる執心の曲であったものが、改作されてこんじの形となりました。春の長閑で華やかな雰囲気の中、貴公子が『伊勢物語』を体現するかのように舞う、恍惚の舞台。味方玄氏の初演でお楽しみください。



親世流能役者
味方 玄

一九六六年京都にて能楽師・味方健の長男として生まれる。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。一九九一年独立。二〇〇一年「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇二年KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三昧」(全二十八回)を監修、出演する。二〇〇三年新作能「待月」の脚本を手がけシテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇〇六年淡交社より「能へのいざない」を出版。
二〇一二年、重要無形文化財(総合)認定。



歌人
林 和清

一九六二年京都生まれ。現在も在住。二十三歳で塚本邦雄に師事。短歌誌「玲瓏」に入会。現在、「玲瓏」選者・編集委員。一九九一年第一歌集「ゆるがるれ」にて第十八回現代歌人集会賞受賞。以下、「木に緑りて魚を求めよ」「匿名の森」歌集三冊上梓。ほかにエッセイ集「京都千年うた紀行」など。現在担当中の講座は、「源氏物語」百人一首、「万葉集」「古事記」をはじめ一か月五十講座。NHK総合テレビ「百人一首歌人紀行」、KBS京都ラジオ「今朝のみそひと文字」などテレビラジオ出演も多数。

現代歌人集会副理事長、現代歌人協会会員。

大津市伝統芸能会館 座席図



ホームページで客席からの見え方をご確認ください。

入場料 全席指定

一般前売 S席5,500円 A席5,000円 当日各500円増

平成30年度友の会 S席5,000円 A席4,500円

チケット発売日

一般前売 2月3日(土)午前10時～

友の会先行 1月8日(月・祝) ※1月8日は新春公演にご来場の友の会会員様が対象です。当日午前10時より整理券を配布し、公演の終了後、順番にご購入していただけます。お電話にてのご購入は1月9日(火)午前10時より承ります。

チケット取扱

大津市伝統芸能会館 TEL 077-527-5236 堅田駅前観光案内所 TEL 077-573-1000

※友の会のチケット販売は大津市伝統芸能会館のみです。

未就学児のご入場はお断り申し上げます。記載内容は変更になる場合がございます。

主催・会場・お問い合わせ

大津市伝統芸能会館 大津市園城寺町246-24 TEL 077-527-5236

指定管理者 大津PAC&KLPグループ 株式会社シーウエスト

URL <http://www.dentogeinokaikan.net/> E-mail info@dentogeinokaikan.net

交通アクセス

京阪電車石坂線「別所」駅より南へ約400m JR大津駅、大津京駅からタクシーで約10分

※ご来館者様専用無料駐車場がございます(先着50台)

後援 大津市議会 京都新聞 チラシ使用写真/味方玄 撮影・金の星渡辺写真場